



熊谷市 記者クラブ取材情報

令和3年4月28日発表
担当課:ラグビータウン推進課

タイトル

ラグビータウン熊谷スローガン「スクمام！クマガヤ」 新宣言

1. 日時

2. 場所

3. 事業概要

【趣旨・目的】

2019年6月、ラグビータウン熊谷のスローガンとして生まれた「スクمام！クマガヤ」は、ラグビーを通じたまちづくりを進めていくことを目的として、ラグビーワールドカップ2019TM日本大会の開催を礎とした市民のあつい願いと祈りをのせた新たな宣言を発します。

【経緯】

ラグビーワールドカップ2019日本大会の成功、そして世界的なコロナ禍を経て、熊谷市は「スクمام！クマガヤ」を通じてどんな姿勢で、どんな理念を実現させたいのかを考え、市と民間団体、商工会議所、専門家のチームで議論を重ねて完成させました。

今回の宣言では、熊谷市は「スクمام！クマガヤ」の活動を通じて、この宣言を体現していこうという意志を込めました。デザインの象徴的なブルーは、熊谷の青い空を表現しています。

「スクمام！クマガヤ」は2019年にラグビーワールドカップを盛り上げるために「みんなで垣根を超えて肩を組んでいこう」という思いを込めたスローガンとして生まれました。そして、今後もそのレガシーをまちの発展のために継続していきたいと思えます。

4. 特徴やPRポイント

「スクمام！クマガヤ」はラグビーワールドカップ2019のキャッチコピー「4年に1度じゃない。一生に一度だ。」の考案者・吉谷吾郎氏が、デザインはアートディレクター窪田新氏が手掛けました。

この2年間、デザインの可愛さから好評をいただいております、これまで70件余りの製品が商品化され、さらには、ポスター等の啓発物や広告物、社内ユニフォームや名刺の作成など300件ほどの利用申請をいただき、様々な場面で活用されています。

5. その他

※ 資料の有無(有 ・ 無)

担当者 ラグビータウン推進課 渡邊豊正

連絡先 048-524-1111 内線341



スクمام!クマガヤ ©熊谷市

ラグビータウン^{くまがや}熊谷は2019年^{ねん}に
ラグビーワールドカップをみんなの力でやりとげた。

そのとき^{きづ}気付いたのは、
ラグビーというスポーツが大切にする^{たいせつ}
「ラグビー憲章^{けんしょう}」の5つのことば、

ひんい じょうねつ けっそく きりつ そんなちよう
品位・情熱・結束・規律・尊重

これらは、
クマガヤがずっと大切にしてきたこと^{たいせつ}
そのものだということ。

だから、クマガヤは
「ラグビー憲章^{けんしょう}」を通じた^{つう}
まちづくりをしていこうと思う^{おも}。

このことばは、スポーツだけじゃなくて、
あらゆることにも、人生にも大切なことだから。
^{じんせい} ^{たいせつ}

かた く まえ
肩を組んで前にすすんでいこう。
どんなときも、どんなことにも。
となりやうしろには同じおもしろい^{おもしろ}の仲間がいる。
^{おな} ^{なかま}

にほんいち しみん せかい
日本一あついまちの市民が、世界をもっとあつくする。

そんな、ねがいといのりをこめ、

スマイル!クマガヤ

